カトリック医師会 東京支部 公開講座

『コロナと報道 −災害情報論から考える一』

講師:日本大学 文理学部社会学科 教授 中森広道

10月17日(日) 20:00-21:30 [Zoom によるオンライン]



今回の新型コロナの感染拡大やワクチン接種について様々な報道が行われ、それらの中には、誤解や不安、さらには差別や偏見など、人々を望ましくない方向に導いてしまったものもあります。新型コロナに関する報道と人々の対応に関する問題点を、災害社会学や災害情報論の立場から考えていきます。

【講師プロフィール】

中森 広道(なかもり ひろみち)

日本大学文理学部社会学科教授。日本大学大学院文学研究科社会学専攻修了。財団法人都市防災研究所研究員などを経て、1997年、日本大学文理学部社会学科に助手として着任。同学科専任講師、助教授(准教授)を経て、2008年より現職。文部科学省地震調査研究推進本部委員、気象庁緊急地震速報・長周期地震動情報検討会委員。専門は災害社会学、災害情報論、マス・メディア論。

◆ 参 加 費: 1,000 円 (申込後、振込先の情報をお伝えします)

◆ 参加申込: 下記 URL または右の QR コードからの web 申込

https://forms.gle/pAoZaCcZ6Rx3urHZ9

◆ 申込締切: 10月9日(土)



10月15日(金)までに Zoomの URL と振込先口座情報をメールでお送りします。 もし届かない場合は、下記事務局にお問い合わせ下さい。

◆ 主 催: カトリック医師会 東京支部

◆ 問い合わせ: jcma2017@yahoo.co.jp